

情報公開文書作成日:2026年 10 月2日 (第 1 版)

心筋梗塞で受診された (カテーテル治療を受けられた)

患者さんへ

成田赤十字病院では下記の研究を行っています。

この研究は、成田赤十字病院倫理委員会の審査または確認を受け、院長の許可を得て行っているものです。

1. 研究の名称	STEMI 患者における来院手段と Door to Balloon Time に対する後方視的検討
2. 研究の対象となる方	2025 年 4 月から 2026 年 3 月に救急外来を受診し ST 上昇型心筋梗塞に対して緊急カテーテル治療を受けた患者
3. 研究の目的 ①試料・情報の利用目的	この研究では病院到着からカテーテル治療までの時間が来院手段（直来と救急搬送）と関連があるかを検討することを目的としています。この時間を短くすることが心筋梗塞治療後の予後を改善することに繋がります。
4. 研究の方法 ①試料・情報の利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。） ⑤提供する試料・情報の取得の方法	この研究では、病院に到着してからカテーテル室で治療を完了するまでの時間経過、その間の記録、また以下の検査結果を使います（性別、身長、体重、年齢、血液検査結果、心臓超音波検査の結果、喫煙や過去の持病、来院方法）。 カテーテル治療を受けた方を対象に来院方法で2つのグループに分けて統計解析を行い、病院到着からカテーテル治療完了までの時間やその他の項目に統計学的に有意な差があるかを研究します。
5. 研究に用いる試料・情報の項目 ②利用し、又は提供する試料・情報の項目	情報：身長、体重、年齢、性別、併存症、喫煙歴、心電図記録時間、心臓超音波検査、MCS使用の有無、カテーテル室入室時間、初回バルーン拡張時間、来院方法、トロポニンT、CK、HbA1c、T-Chol、HDL、LDL、TG、peak CK、尿酸、Cre、Hb
6. 使用開始予定日 ③利用又は提供を開始する予定日	2026 年 10 月 21 日
7. 当院院長の氏名 ④試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	成田赤十字病院 院長 青墳 信之
8. 研究組織 ⑥提供する試料・情報を用いる研究に係る研究責任者（多機関共同研究にあっては、研究代表者）の氏名及び当該者が所属する研究機関の名称	研究責任者：成田赤十字病院 初期臨床研修医 近藤千春 研究分担者：成田赤十字病院 循環器内科 浅田 一成
⑦利用する者の範囲 ⑧試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	記載不要

9. 研究への不参加の自由について ⑨研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨 ⑩研究対象者等の求めを受け付ける方法	試料・情報がこの研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方から不参加のお申し出があった場合は研究対象としません。不参加のご判断をされた場合は下記の「連絡先」までお申出ください。（不参加のお申し出があった場合でも、今後の治療で決して不利益を受けることはありません。） 但し、学会や論文で発表した後などご連絡をいただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、情報の削除ができない場合もありますのでご理解ください。 また、研究から得られた個別の結果については原則としてお答えいたしません、こ
---	--

	の研究について、より詳細な内容をお知りになりたい場合は下記の「連絡先」までご連絡ください。
10. 外国に試料・情報を提供する場合 ①外国にある者に対して試料・情報を提供する場合には、Ⅰ(6)イに規定する情報	☒ 外国への試料・情報の提供なし ☐ 外国への試料・情報の提供あり
11. 連絡先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 成田赤十字病院 研究責任者：初期臨床研修医 近藤 千春 住所：〒286-8523 千葉県成田市飯田町90番地1 電話番号：0476-22-2311（代）

※本研究計画書中の①～⑪は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 ガイダンス（令和6年4月1日一部改訂； 「生命指針ガイダンス」と記載する）「第8 インフォームド・コンセントを受ける手続等」「6 研究対象者等に通知し、又は研究対象者等が容易に知り得る状態に置くべき事項」に対応している。

以上